

平成 30年 1月 10日

## 「平成 29年 10～12月期 中小企業 景気動向調査」 結果報告

## — 景況感、過去最高水準 —

静岡県西部地域しんきん経済研究所は、県西部地域の中小企業を対象に行なった「中小企業景気動向調査」の調査結果をまとめましたので、ご報告します。

## 1. 調査概要（調査／静岡県西部地域しんきん経済研究所、協力／浜松商工会議所）

調査時期	平成 29年 12月 1日～7日
調査対象	静岡県西部地域の中小企業 546社
回収状況	回収数 543社（回収率 99.5%）
調査方法	調査表を用いた面接聴取（遠州信用金庫、浜松信用金庫に委託）

## 2. 調査結果

## ① 平成 29年 10～12月期の業況

県西部地域の中小企業の業況判断指数（DI＝「良い」とみる企業の割合から「悪い」とみる企業の割合を引いた数値）は全産業ベースで 11.6 となり、平成 29年 9月の前回調査（3.8）と比べて 7.8 ポイント改善した。今回、確認できる平成 8年調査以来はじめて 10 を上回った。

## ②平成 30年 1～3月期の見通し

次回の業況 DI は 3.6 ポイント悪化の 8.0 を見込む。

## ③主な業種別の動向

業種	調査数	業況DI			動向
		前期	今期	次期見通し	
全体	543	3.8	<b>11.6</b>	8.0	
製造業	277	6.6	<b>20.2</b>	15.6	20超す。過去最高の水準。
二輪車部品製造	50	8.0	<b>22.0</b>	20.0	平成18年調査以来の水準。本業の二輪に関して明るいコメント増加。
自動車部品製造	66	7.7	<b>31.8</b>	30.3	大幅改善。30を超えるのは平成18年調査以来。ただし、人手不足もかなり深刻。
機械部品製造	54	13.2	<b>20.4</b>	15.1	20超す。自動車関連や海外向けなどの受注好調。
楽器部品製造	19	-11.8	<b>5.3</b>	10.5	4四半期ぶりのプラス水準へ。
繊維製造	24	-8.3	<b>4.2</b>	0.0	季節要因あり、再びプラス水準へ。
卸売業	66	4.6	<b>-4.5</b>	-9.1	再びマイナス水準へ。ただし、以前と比べて明るいコメントは多い。
小売業	54	-28.8	<b>-22.2</b>	-16.7	改善ながら他と比べて水準低く。明るいコメントも総じて少ない。
建設業	64	4.8	<b>23.4</b>	17.2	消費増税前調査以来の20を超える。今後の消費増税対応も。
不動産業	41	20.5	<b>9.8</b>	9.8	悪化ながら、金利低下や他地域の地価上昇に伴い、同時期の比較では高水準を維持。
飲食・宿泊・レジャー等	13	0.0	<b>-7.7</b>	-23.1	大河ドラマ終了に伴い、悪化見通し

## 本件のお問い合わせ先

特非）静岡県西部地域しんきん経済研究所 / 神谷 / TEL053-452-1510  
〒432-8036 / 浜松市中区東伊場 2 丁目 7-1 浜松商工会議所会館 5 階